

令和5年7月12日

保険薬局 各位

一般社団法人 静岡市薬剤師会  
担当副会長 坂井美文

## 第23回 静岡市立静岡病院院外処方協議会報告書

開催日時：令和5年6月14日（水）  
場 所：静岡市立静岡病院 西館11階 第1会議室  
出席者：委員長 望月英明（薬剤部長）  
副委員長 前田明則（副病院長）  
委員 傳刀啓至（医事課長）、坂井美文（静岡市薬剤師会副会長）、  
貴田美和子（静岡市薬剤師会理事）、柴田 昭（清水薬剤師会専務理事）  
田中晴康（日本調剤静岡薬局）  
アドバイザー 河合王明（看護師長（外来））、大倉瑞穂（医事課）  
事務 伊藤弘（薬剤科）、平川奈津美（薬剤科）  
オブザーバー 森橋陽子（ニチイ）

### 1. 前回の議事録確認

### 2. 第14回薬薬連携アドヒアランス研究会について

2023年9月13日（水）19:00～ 西館11階 講堂にて予定

### 3. 疑義照会等の報告

1月222件、2月217件、3月307件、4月334件

・通常200件位での推移だが、3月4月はPPIの長期投与による照会が3月は43件、4月は77件あり、その分増加傾向

・過去日の処方箋について

⇒システムの不備により過去処方の修正で発行されてしまう。注意喚起を院内周知済み。

プロトコル運用について

・生活保護における先発医薬品調剤⇒医師の判断が必要なため疑義照会で対応。

・一包化指示されている処方⇒一包化から外れる変更に関しては疑義照会で要確認。

・次回受診日を考慮されない日数変更⇒次回受診日を要確認。

・先発にしかない容量の外用薬⇒ヘパリン類似物質外用スプレー0.3%に関して一般名に後発品容量を記載予定

### 4. 過誤報告の状況について 8件

①用量間違い：(正)炭酸水素ナトリウム 0.5g1日1回

→(誤)炭酸水素ナトリウム 1g1日1回

同内容報告 他1件

②商品違い：(正)リドメックス・白色ワセリン混合

→(誤)リドメックス・プロペト混合

③重複：キプレスOD錠10mgが処方されていた

→モンテルカスト口腔崩壊錠10mg追加調剤

④用量間違い：(正)スピロラクトン錠25mg1錠分1朝食後

→(誤)スピロラクトン錠25mg2錠分1朝食後

- ⑤規格間違い：(正)プレドニゾン錠 5mg 「タケダ」  
→(誤)プレドニゾン錠 1mg 「旭化成ファーマ」
- ⑥用量間違い：(正)ペンタサ顆粒 94%(1000mg) 4 包分 2 朝夕食後  
→(誤)ペンタサ顆粒 94%(1000mg) 2 包分 2 朝夕食後
- ⑦用量間違い：(正)ゾルトファイ配合注フレックスタッチ 10 ドーズ注射  
→(誤)ゾルトファイ配合注フレックスタッチ 12 ドーズ注射

全て健康被害なし

入院時に過誤が発覚した際の対応について

⇒療養中のため、患者からの要望がない限り本人へは退院後での対応を依頼

## 5. 苦情・トラブルの報告

なし

## 6. 保険薬局からの要望等

- ①トルリシティ皮下注 0.75mg アテオスの供給制限について  
⇒院内通知済み。院内在庫もありオーダー可。流通状況をみて不可も検討。
- ②プロトコルの返信遅延について  
⇒疑義照会と違い、余裕をもって回答していると思われる。
- ③清水薬剤師会員のプロトコル運用状況について  
⇒締結薬局数 162 中 48(清水)、5 月末までの 161 件中 5 件
- ④稀用薬品の急な処方について  
⇒予告を連絡している場合が大半だと思われるが、急な対応は難しいことを診療科へ依頼。

## 7. 病院からの報告・要望等

- ①電子処方箋について  
⇒7 月からの開始を目指しシステムに問題がないか検証中。  
市内保険薬局の電子処方箋利用参加数も大手が大半で 30 施設ぐらい(厚労省データ)
- ②麻薬処方箋 応需薬局一覧について  
⇒データが古くなったため最新のものを薬剤師会に依頼。(清水も含め)
- ③供給制限について  
⇒対象薬品にはオーダー時メッセージを表示。流通状況をみて不可も検討。  
処方された際には大変ではあるが疑義照会での対応を依頼。

## 8. その他の審議事項 (質疑応答)

なし

## 9. 今後の開催日程について

2023 年 10 月 11 日 (水) 19:00～ 静岡市立静岡病院西館 11 階 第 1 会議室 予定